

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	○日常的な外出支援 買い物は毎日出かけるため、利用者とは出かける機会はよくあるが、日常的な散歩は利用者の重度化や冬場の外出は控えているため頻度は少なくなっている	・冬場の外出は今後も控える ・春、夏、秋は利用者の希望を聞きながら毎月散歩等の外出支援に勤め、気分転換や四季の変化等を感じ取って頂けるようにする	・利用者、ご家族、スタッフ間のカンファレンス等で希望を再確認しプランに挙げる ・担当スタッフは毎月、出来ているかどうかの確認を行う	12ヶ月
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者は園児、小中学生との交流は楽しみの一つで毎年行っている。が、町内会に入っていることで地域の一員として子供達に対し出来ることがあるのではないかな？	・園児や児童の登下校の見守りを地域の人、職員と一緒にいき、楽しみややりがいに繋げる	・初めての試みなので時間、期間は限定する ・町内会の役員の方(交通安全母の会)指示の元、職員と見守りを行う	12ヶ月
3	19	○本人を共に支え合う家族との関係 家族からの要望で、認知症は進行し重度化する利用者の理解のため家族も学ぶ機会を要望された	家族にも勉強会に参加できる機会をつくる	・毎月の勉強会で家族参加可能なものについては「みらい通信」で案内をする ・年6回の運営推進会議の中で1回は勉強会を開く	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。